

もしもの備え

119番通報



■落ち着いて119番通報

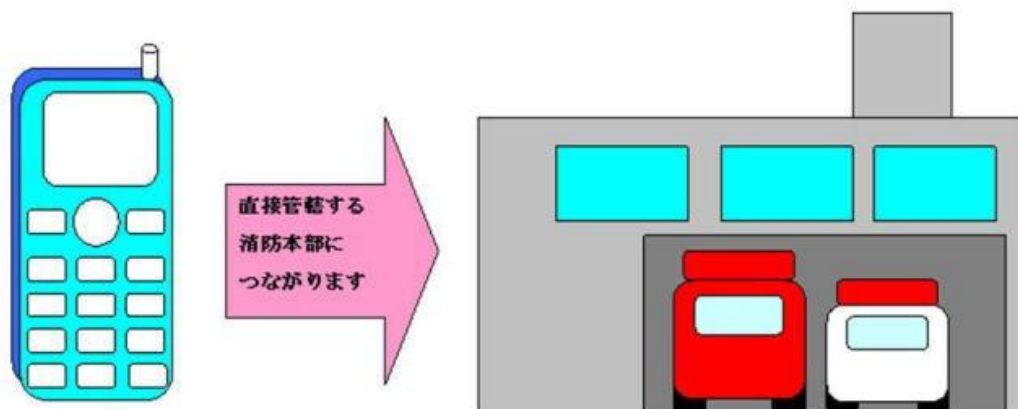
- ①「火事」または「救急」かを伝える
- ②住所は坂井市・あわら市（福井市・加賀市）から町名・地番を正確に！
（番地が分れば一番早く場所の特定ができます）
- ③具体的な場所の目標や状況は…
（誰でも知っている郵便局・交番・橋・バス停・銀行・病院など）
- ④通報者の氏名

※ けが人・逃げ遅れの状況や何がどれくらい燃えているか・どのようなケガかなど。

■携帯電話からの119番通報

あわら市、坂井市内での携帯電話からの119番通報は、直接 嶺北消防本部で受信しています。

ただし、市（町）の境界付近では電波の状況により他の消防本部につながる場合があります。このような場合には、管轄する消防本部に電話が転送されますので、電話を切らずに職員の案内に従ってください。また通報時には、電波の影響を受けるような移動を控え、運転中の場合は必ず安全な場所に停車してから通報してください。



■場所がわからない場合 近くの目標物（学校・公民館・信号機・橋・ビル・店舗・コンビニなど）を教えてください。例えば、『〇〇信号交差点を、東へ200m行った場所です。』など。
あっち・こっち・むこう・右・左では互いに混乱するので、東西南北で答えてくれると助かります。

■土地勘がなくどう答えていいかわからない時わかる人に代わってください。
近くに公衆電話、民家があればそこから119番をしてください。場所がわかります。

■近くに民家も目標物もなく、自分のいる場所がわからない時 あなたがどこからどこへ向かっているか教えてください。

■ナビを読んでください もしかするとあなたの車、ナビゲーションついていませんか？

■高速道路ではまず、上りか下りかを教えてください
道路脇の小さな看板の数字を読んでもらえれば、場所が特定できます。

■携帯電話からの通報は場所の特定が命
消防隊・救急隊は24時間、365日いつでも出動態勢ですが、場所がわからないと出動できません。
あわてず、あせらず、的確に伝えられるよう場所を想定して練習してみたいですか？

■救急車・消防車が到着するまでに・・・

通報してから消防が到着までは長く感じるもの。しかし、あなたにやってもらいたいことがいくつかあります。

負傷者を安全な場所に移動してください。もし呼吸がなかったら、人工呼吸・胸骨圧迫を実施する。励まし、安心させてください。

【火災や災害の状況が知りたい場合】

(0776) 51-2000 (テレフォンサービスにより火災等の情報をお知らせしています)

■守ってほしい119のマナー

『〇〇病院へはどうやって行ったらいいの？』
『夜に診てくれる病院を教えてください』
『サイレンが聞こえるけど何かあったの？』などの119番通報が増加中です。
緊急でない通報は、本当に深刻な緊急事態への対応を遅らせることとなります。

救急当番医情報・その他問合せは (0776) 51-0119 にお掛けください。

高機能消防指令センター

指令台



119番通報の受付から活動終了まで、一連の通信や指令を行なう装置。地震や台風などの大規模な災害時には大規模災害モードに切替え、119番通報の輻輳などに対応します。

位置情報表示システム



固定電話や携帯電話からの119番通報した場合、通報地点・災害地点の特定を迅速に行うことができます。

車両運用端末装置



各車両に搭載されており、災害地点の付近地図や指令内容を表示。他車両の位置情報や消火栓の水利情報、対象物の警防図面等も表示することができます。

車両運用管理装置



管轄内の出場可能な車両をリアルタイムに確認。出向車両の位置確認に要する時間を削減し、災害現場に最も早く到着できる車両・車種の自動隊編成を行なうことができます。

FAX・緊急メール受信装置



聴覚や言語に障害のある方がFAXや電子メールを利用して通報が可能。指令台はデータとして受信することにより、一般の通報と同様に出動隊に指令することができます。

現場映像伝送装置



災害現場の映像や音声を消防本部に送信。指令室で情報を共有し、迅速な災害対策を推進します。